



RI District. 2660 Mino-o Rotary Club

# WEEKLY BULLETIN

2019-20



会報 No.2451  
2020年4月24日発行

RI D.2660  
箕面ロータリークラブ

2019-20 President of Rotary International Mark Daniel Maloney

国際ロータリー第2660地区2019-20年度ガバナー 四宮 孝郎

2019-20年度 会長：林 たかみ 幹事：片山 秀樹 広報・会報委員長：浦 収

事務局・例会場：〒562-0006 大阪府箕面市温泉町1-1 箕面観光ホテル Tel: 072-724-2781 fax: 072-724-1786  
e-mail: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/ 例会日：毎週木曜日 18:30～

### ◆今週の例会プログラム◆

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため  
臨時休会

### ◆お知らせ◆

4月、5月例会について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため下記の日の臨時休会が決定しております  
(4/24現在)

4月30日 定款による休会  
5月7日(木) 18:30～19:30  
5月14日(木) 18:30～19:30

### ◆会長挨拶◆

会長 林 たかみ

先ほどニュースで女優の岡江久美子さんが新型コロナウイルスにより亡くなったことを知りました。同じ年代で元気そうだった方が、このように急に亡くなると本当にショックを感じます。

少し前の朝日新聞に、イスラエル生まれの歴史学者、ユバル・ノア・ハラリ氏の興味深いインタビュー記事が載っていました。その中で私が特に心に残ったのは感染が一気に拡大したのは地球のグローバル化の弊害ではないかということに対して、「むしろグローバル化は感染症との闘いを助けるでしょう。感染症に対する最大の防御は国家間で感染拡大やワクチン開発についての信頼できる情報を共有することである。」とおっしゃったことです。ともすれば、このような状況下では各国は国境を封鎖し自国主義に陥りがちですが、今こそ心だけは世界がひとつとなって協力していかなければならない時なのだと思います。

そして今回のことで世界にはどんな変化が起きるのかということに対しては「危機の中で、社会は非常に速いスピードで変わる可能性があります。よい兆候は世界の人々が専門家の声に耳を傾け始めていることです。政治家たちも科学者の指導に従いつつあり、危機が去ったあと、気候変動問題でも専門家の声をきくようになってくれるかもしれない。悪い兆候はウイルスが私たちの心の中にある憎しみ、強欲さ、無知を引き起こし、人々が互いを憎しみ合い、感染をめぐって外国人や少数者を非難し始めるというような危険が増していることです。我々はこの危機のさなか、憎しみより連帯を示すことに

よってそれを防ぐことができるのです。」とおっしゃっていました。

民主主義の日本の中にあって、私たちひとりひとりが、理解と自覚を伴った行動が求められているのだと思います。長期戦を戦っていくために気を長くもって、なんとか皆さんで力を合わせこの危機を乗り越えていきましょう。

### ◆幹事報告◆

幹事 片山秀樹

#### ・臨時地区補助金事業について

申請していた「地区補助金臨時費申請書」の審査結果が4月20日届き、補助金を50万円いただけることとなりました。当クラブからの拠出金を含め箕面市役所と調整しつつ下記の通り事業を進めています。

#### 【プロジェクト名】

『不足している消毒用エタノールの調達、配布による福祉施設、小中学校の安全確保』

#### 【概要】

1. 消毒用エタノールの代替え商品(除菌用エタノール)の調達。除菌用80vol %エタノール 20L×17 ケース。
2. 同商品の配送  
4月末までに配送完了の予定
3. 広報(箕面市のホームページ、広報誌に掲載予定)

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか

## ◆『ロータリーの友』よりご案内◆

「新型コロナウイルスに関する友事務所対応の件」  
一般社団法人ロータリーの友事務所  
所長 渡辺誠二

ガバナーからの連絡でご存じと思いますが友事務所は緊急対応策を実施しています。現在のところ5月6日まで対応策を続けます。また、『友』送付等に関して以下の点をご確認いただきたく存じます。感染症に留意されご活躍ください。

## 1) 5・6月合併号について

- ① 合併号となりますので、4月末にお届けする5月号はお送りできません。また、電子版も合併号となり遅れることとなります。
- ② 6月第1～2週には全国のクラブへお届けすべく、関係機関との調整を続けておりますので、ご協力をお願いします。
- ③ 合併号をもって5月、6月号の購読とし1冊400円とさせていただきます。
- ④ 5月、6月に入会された方におかれましては、5・6月合併号をご購読いただき、同様のご負担をお願いいたします。

## 2) 友事務所運営について

基本的に友事務所職員は在宅勤務としております。期間は緊急事態宣言が有効な期間としますので、現在は5月6日としますが、政府の要請を受け、期間設定を判断することをご了承ください。

## 3) 問合せ等について

編集部および管理部に対する問合せは、メールにて対応いたします。

①編集部 [hensyu@rotary-no-tomo.jp](mailto:hensyu@rotary-no-tomo.jp)

※記事の投稿等はウェブサイトの投稿フォームも併せて活用ください。

②管理部 [keiri@rotary-no-tomo.jp](mailto:keiri@rotary-no-tomo.jp)

※『友』、広報誌等のお申込み、クラブの『友』送付先変更等も、ウェブサイトから連絡が可能です。併せて活用ください。

なお、今後の状況の変化により、ご連絡やご案内が大幅に遅れる場合も想定されます。その際は、ご了承ください。

## ◆2018.3 7RC記念植樹の桜 ◆

2017-18年度ロータリーデーにて「環境に対するロータリーの良心」をテーマに、7RCでは服部緑地公園にて桜の記念植樹を行いました。その苗木はしっかり根をはり花を咲かせています。豊中千里RC 熊澤一郎様より下記の通りメールにてご報告頂きました。

7RC ロータリークラブの皆さま、  
おうちで健やかに過ごしのことと思います。  
緊急事態宣言が出る前に家内と緑地公園に散歩に行きましたので、我々の記念の桜を撮ってきました。二年前の旧1組ロータリーデーで記念植樹した小さな桜の苗木が二年後には小ぶりながらもすっかり開花していました。  
私のガバナー補佐二年目のビッグイベントでしたのでその頃の事を思い出しながら我々の桜を愛でさせていただきました。  
家内は「あ、そう、ふーん」としらっと言っておりました。」

豊中千里RC 熊澤一郎



## ◆ウイルスと人の共生の歴史◆

黄堂泰昌

今更ながらのお話になりますが、ウイルスとは、自分で増殖する細菌(俗にいう有害なバイ菌や発酵に使われる菌)とは違い、細胞がないので自分でエネルギーをつくることができないので自己増殖することが出来ません。しかし、遺伝子を持つので、寄生する、つまり共生の一種であり、他の生物に入り込んで、栄養や増殖する機能を持続的かつ一方的に奪い取るのです。乗っ取られた側は宿主(しゅくしゅ、やどぬし)と呼ばれます。

現在、私たちの周りに存在するウイルスで代表的なものは、はしか、肝炎、インフルエンザ、SARS、MARS、そして今回の新型コロナ(COVID-19)などのウイルスなどです。

生物がいる環境にはウイルスは存在します。その数は驚くほどで、わずか1ミリリットルの海水には、1000万個のウイルスが含まれているともいわれています。北太平洋の海水中のプランクトン(水中を漂う微小生物)の細胞には実に842種類のウイルスが寄生しているという研究報告があります。地球上にどれだけの種類のウイルスが存在するのかは知り得るところではありませんが、病気を起こすウイルスは1%にも満たないもので、ほとんどは共生しているようです。つまり、宿主を殺してしまうとウイルス自体も居場所を失うからです。ウイルスは地球上に生命が誕生した頃から生物の進化にも関わってきた歴史があります。

実は人類の祖先もウイルスに感染し、ウイルスの遺伝子が宿主の細胞に入り込んで、精子や卵子の元になる細胞に入り込むと子孫に伝わり、ウイルスのDNAがヒトの遺伝情報の一部になっているケースが知られています。その場合は、ヒトはそのウイルスに感染しても病気を起こしにくい、その情報がない動物は感染すると病気になります。言い換えれば、逆のケースもあるということです。また、胎児と母体をつなぐ胎盤の膜をつくるときに必要なたんぱく質の遺伝子はウイルスが共生して内在化したものとも考えられています。

このようにウイルスと人との係わりは生命の進化と共に長い歴史を刻んで来ましたが、ウイルスとの共存は永遠に続きます。ウイルスはヒトなどの細胞

内で増殖しながら絶えず変異します。新型コロナウイルスも、中国南部や日本などでみられるタイプや東アジアの人に広がりやすいもの、欧米が中心のものなど、3タイプのものが見つかっています。新型コロナウイルスは、これまでの病原性ウイルスと違い、無症状での期間が長く、感染に気付かないまま、2次感染や3次感染を招くものです。

見えない敵に対抗するには、感染予防対策としての見えない防御力、すなわち免疫力を最大限に保つことです。免疫力を高める一番の方法は、栄養のバランスを最高の状態に保つことであり、単に食事量を増やしてもバランスが崩れた状態では無意味です。できるだけ多くの食材を少しずつ、軽い運動などで下半身の血流を良くして新陳代謝を促すことが大切です。三密を避けて、マスク着用、手洗い、うがい、そして栄養のバランスを高めて、この困難な事態を乗り切りましょう！

\*\*\*\*\*

☆自分のため、みんなのため、そして大切な人のため。私たち一人ひとりが、できることをしっかりやっつけていく。それが私たちの未来を作ります☆



【出典：首相官邸 HP より】